

『グッドマナーキャンペーン』に参加して

石川県社会教育協会 森澤 哲雄

一 はじめに

当協会では昨年度協会活性化を旨として「協会活性化に関する検討報告書」をまとめたところであり、その中でも「各団体などの行事にも参加することも検討すべき」「協会として参加、共催、後援が出来るものがあれば前向きに行う」などの意見が出されました。このことから、今年度は「心の推進協議会」が行っている「グッドマナーキャンペーン」に参加することとし、参加にあたっては会長以下役員及び幹事が中心となり、冊子「せってん」で会員諸氏に参加を呼びかけました。

二 県の施策展開

石川県では平成二十三年に「未来を拓く心豊かな人づくり」を基本理念として「石川の教育振興基本計画」を策定しています。その中に八個の基本目標があり、その一つに「豊かな人間性をはぐくむとともに、健康や体力の増進に努める、たくましい人づくり」が掲げられています。そしてその施策の方針として心の教育・道徳教育の充実があり、心の教育推進事業が展開されています。

三 グッドマナーキャンペーンに参加

心の教育推進事業の一環としてグッドマナーキャンペーンが行われており、「石川県心の教育推進協議会」のもと、毎年九月の一个月間、市町、団体、小中・高校等が参加して公共マナー向上や交通ルールの遵守を呼びかけています。当該事務局は生涯学習課心の教育担当が行っており、協会としての参加について相談しました。キャンペーンの参加の仕方はいろいろあり、例えば、各団体が近くの学校の校門の前で通学して来る生徒に対して公共マナーや交通ルールの遵守を呼びかけるもの、またJRの各駅で通勤、通学の人達に呼びかけるものなどがあるとの話を伺いました。

そのほか、例年九月の最初にライオンズクラブによるグッドマナーキャンペーン式典が実施されており、式典終了後、JR駅構内でキャンペーンを実施するので、ライオンズクラブにお願いしてはどうかとの話しをいただき、その後、ライオンズクラブにお願いし、式典当日に参加させていただくことにしました。

式典等に係るライオンズクラブとの打合せについては、かほく中央ライオンズクラブ事務局の中村

昭三氏にお世話になり、式典への参加依頼文書を出していただいたほか、式典当日には当協会の会長、副会長の席も用意していただきました。改めて感謝申し上げます。



グッドマナーキャンペーン式典

さて、私たちが参加した九月二日は金沢駅で朝六時四十五分からライオンズクラブによる式典があり、その後、参加者全員で金沢駅の改札口や西口、東口で「おはようございます」のあいさつと同時に啓発チラシを配布しました。



キャンペーン参加者

呼びかけの時間は約一時間ほどでしたが、電車が駅へ到着するごとにたくさんさんの通学、通勤の人達が足早にバス停等へ向かいます。私たちの「おはよう」の声に皆さん一瞬戸惑ったような顔をされますが、それでも元気にあいさつを返してくれる人も多くいました。

私たちの呼びかけが少しでも心の教育推進事業の一助となれば幸いです。当日参加いただいた新村会長、村澤副会長、梅田常任理事以下役員、幹事の皆様お疲れ様でした。なお、当日の一般会員の参加はありませんでした。



キャンペーンの様子

四 その他

今年度は左記の大会などにも協会として参加しました。

十一月四日(月・祝)に、平成二十五年「心の教育推進大会」が石川県地場産業振興センターで開催され、「親子の手紙」表彰・朗読が行われました。当協会からは新村会長、村澤副会長、梅田常任理事及び幹事が参加しています。

また、一月二十九日(水)には、平成二十五年「生涯学習振興県民フォーラム」が、県庁で金沢大学社会教育研究振興会主催並びに県教委後援により開催されました。

「ネット社会に潜む危険性」地域・学校は家庭教育にどのようにかかわるか」で講演、パネルディスカッションが行われ、当協会からは新村会長外会員2名が参加しました。